

令和 8 年度「食育に関する調査」の実施について（案）

1 目的

第 5 次広島市食育推進計画を策定するに当たり、現計画の事業効果を検証するとともに、食育に関する市民の意識、ニーズ、関心等を把握し、今後の推進方策を検討する基礎資料とする。

2 調査対象

広島市住民基本台帳から無作為抽出した満 15 歳以上（令和 8 年 4 月 30 日現在）の市民 3, 640 人
(単位: 人)

区分	15～19 歳	20 歳代	30 歳代	40 歳代	50 歳代	60 歳代	70 歳以上	合計
男	140	280	280	280	280	280	280	1, 820
女	140	280	280	280	280	280	280	1, 820
合計	280	560	560	560	560	560	560	3, 640

※分析に当たっては広島市の男女別年齢別人口を基に補正を行う。

3 調査時期（予定）

令和 8 年 5 月～令和 8 年 6 月

4 調査方法

- ・質問紙法による郵送調査
- ・回収は、郵送回答とインターネット回答を併用

5 調査項目

(1) 調査項目分類

- ア 指標の現状値の把握にかかる項目
- イ 推進方策の検討にかかる項目
- ウ 回答者の属性（性別、年齢、就業状況、同居家族）

問	項目	分類		(参考) R5 年度 調査項目
		ア	イ	
問1	朝食の摂取状況	○		○
問2	朝食の内容		○	○
問3	朝食の準備方法		○	○
問4	朝食を食べるために必要だと思うこと		○	○
問5	「わ食の日」の認知度	○		○
問6	「わ食(和食・輪食・環食)」の実践度	○		○
問7	主食・主菜・副菜を揃えた食事の実践度	◎		○
問8	郷土料理や行事食の摂取頻度	◎		○
問9	よくかんで味わって食べる食生活の実践度	○		○
問 10	よくかんで味わって食べるために必要だと思うこと		○	○
問 11	健全な食生活の実践度	○		○
問 12	普段の食生活で心がけていること		○	○
問 13	食に関して充実を求める情報提供の方法		○	○

◎：第 4 次広島市食育推進計画において現状値未把握のもの。

(2) 調査項目設問(案)

※ 下線部分は前回調査から追加・変更

※ 網掛けの用語は、調査用紙に解説を付記

ア 指標の現状値の把握に係る項目

設 問		指 標
問1	<p>あなたは、ふだん「朝食」を食べていますか。</p> <p>1 ほとんど毎日食べる 2 週に4～5日食べる 3 週に2～3日食べる 4 ほとんど食べない</p>	朝食を食べることが習慣になっている若い世代の割合 (20・30 歳代男女)
問5	<p>あなたは、「わ食の日」を知っていましたか。</p> <p>1 言葉も内容も知っていた 2 言葉は知っていたが、内容は知らなかった 3 言葉も内容も知らなかった(今回初めて知った)</p>	「わ食の日」を認知している人の割合
問6	<p>あなたは、3つの「わ食(和食・輪食・環食)」をそれぞれ実践していますか。</p> <p>(1) 和食 (栄養バランスのとれた日本型食生活の実践) (2) 輪食 (家族や友人、地域の人などの食卓を囲んだ団らんの実践) (3) 環食 (食品や食材を無駄にしない、食べ残しをしない、地場産の食材を使うなど、環境に配慮した食生活の実践)</p> <p>1 十分に実践している 2 まあまあ実践している 3 あまり実践していない 4 全く実践していない 5 わからない</p>	「和食」「輪食」「環食」を実践している人の割合
問7	<p>ここ1か月間の様子についておたずねします。あなたは、主食・主菜・副菜の3つを組み合わせることが1日に2回以上あるのは、週に何日ですか。</p> <p>1 ほぼ毎日 2 週に4～5日 3 週に2～3日 4 ほとんどない</p>	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上ほぼ毎日食べている人の割合
問8	<p>あなたは、郷土料理や行事食※をどのくらいの頻度で食べていますか。</p> <p>※広島の郷土料理には「お好み焼き」がありますが、広島市や御自身の生まれ育った地域に限定せず、日本全国の郷土料理や行事食を含めてお答えください。</p> <p>1 週に1回以上 2 月に2～3回程度 3 月に1回程度 4 2～3か月に1回程度 5 半年に1回程度 6 ほとんど食べない</p> <p>※ 郷土料理や行事食 その地域に特有の料理や、年越しそばなど古くから受け継がれ伝えられている料理のことです。</p>	郷土料理や行事食を月1回以上食べている人の割合
問9	<p>あなたは、ふだんの食生活において、よくかんで、味わって食べていますか。</p> <p>1 十分にしている 2 まあまあしている 3 あまりしていない 4 全くしていない 5 わからない</p>	よく噛んで食べるなど食べ方に配慮する人の割合
問11	<p>あなたは、「健全な食生活」が実践できていると思いますか。</p> <p>1 十分に実践できていると思う 2 まあまあ実践できていると思う 3 あまり実践できていないと思う 4 全く実践できていないと思う 5 わからない</p>	健全な食生活を実践している若い世代・市民(総合評価)の割合

イ 推進方策の検討に係る項目

設 問		関連する 重点プログラム等
問2	<p>あなたは、今日の「朝食」で何を食べましたか。食べた物をすべて選んでください。</p> <p>1 ごはん（おにぎりを含む） 2 パン 3 シリアル 4 肉・肉加工品を使ったおかず 5 魚・魚加工品を使ったおかず 6 卵を使ったおかず 7 大豆製品を使ったおかず 8 野菜を使ったおかず 9 果物 10 牛乳・乳製品（ヨーグルト・チーズ） 11 栄養補助食品（ゼリー飲料など） 12 その他</p>	<p>・わ食の日事業</p> <p>・若者世代のための食育啓発事業</p>
問3	<p>あなたは、ふだん、「朝食」をどのように準備する 又は 準備してもらうことが多いですか。</p> <p>1 主に、家で調理して食べる 2 主に、調理されたものを購入して食べる どこで購入することが多いですか a スーパーマーケット・食品販売店 b コンビニエンスストア c 持ち帰りができる飲食店（ファストフード店を含む） 3 主に、外食する 4 その他</p>	<p>・わ食の日事業</p> <p>・若者世代のための食育啓発事業</p>
問4	<p>あなたが、「朝食」を食べるために、必要だと思うことは何ですか。</p> <p>1 朝食を食べるメリットなどの情報提供 2 自分で短時間・簡単に作れる朝食レシピの紹介 3 自分で短時間・簡単に朝食を用意できる 市販食品の組合せ方法・組合せ例の紹介 4 自宅以外（飲食店やコンビニ等）で手軽に朝食を食べることができる環境 5 食品販売店（スーパーマーケット・食品販売店・コンビニ等）で朝食用セット（食材を含む）などが購入できる環境 6 こどもの頃からの朝食を食べる習慣 7 その他</p>	<p>・わ食の日事業</p> <p>・若者世代のための食育啓発事業</p>
問10	<p>よくかんで、味わって食べることを目指す「嚙ミング30」に取り組むために、あなたが必要だと思うことは何ですか。</p> <p>1 よくかんで食べることによる効果（例：肥満予防、脳の発達など）についての情報提供 2 かみごたえのある食材を使った料理のレシピの提供 3 食べ物をかむ力をつけるための離乳食の進め方など、乳児期から気をつけたいことの情報提供 4 食物をかまない、口の中にためたまま飲み込まないこどもについての指導 5 幼稚園、保育園、認定こども園、学校でのよくかんで食べるための指導 6 健康な歯や口を保ち、よくかんで食べるための、定期的な歯科健診や歯科治療、歯石除去などの予防処置 7 その他 8 嚙ミング30について知らなかった（今回初めて知った）</p>	<p>・嚙ミング30運動の推進</p>
問12	<p>あなたが、ふだんの食生活で心がけていることは何ですか。</p> <p>1 栄養バランスに気をつける 2 減塩に気をつける 3 野菜を多くとるようにする 4 規則正しく食べる 5 家族等と一緒に食事をする 6 計画的に食品を購入する 7 食べきれぬ量を作る・注文する 8 食べ残さない 9 旬の食材を食べる 10 県内産や市内産の食材を食べる 11 その他</p>	<p>・わ食の日事業</p>

設 問		関連する 重点プログラム等
問13	<p>あなたが、「食」に関する正しい知識を持つために、充実してほしい情報提供の方法は何ですか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 公式ホームページへの掲載 2 市の広報紙(市民と市政)や各種情報誌への掲載 3 公式 YouTube での発信 4 公式SNS(X(旧 Twitter)、Facebook、LINE 等)での発信 5 デジタルサイネージ等での発信 6 学校、幼稚園、保育園等からの発信 7 飲食店等、食事の提供の場での発信 8 スーパーマーケットなど食品販売店等の店頭での発信 9 食に関する講習会やイベントの開催 10 オンラインでの食に関する講演会や見学会等の開催 	全体

ウ 回答者の属性（性別、年齢、就業状況、同居家族）

項目	設問
年齢	令和8年4月30日現在年齢を直接記載
性別	1 男 性 2 女 性
現在の就業等の状況	<ol style="list-style-type: none"> 1 勤労者(会社員・自営業・パート・アルバイトなど) 2 家事従事者 3 学生(中学生・高校生) 4 学生(大学生・短大生・専門学校生) 5 その他
同居する家族等 ※本人から見た続柄を選択	<ol style="list-style-type: none"> 1 配偶者(夫・妻) 2 こども(18 歳未満) 3 こども(18 歳以上) 4 親(配偶者の親も含む) 5 孫(18 歳未満) 6 孫(18 歳以上) 7 兄弟姉妹(18 歳未満) 8 兄弟姉妹(18 歳以上) 9 祖父・祖母 10 その他の家族等 11 一人暮らし